

**開催 21 年で累計応募数 100 万点以上
「進研ゼミ」自由研究コンクール 2024 年度受賞作品をウェブで公開
2022 年度受賞者が神奈川県から表彰「コンクール」をきっかけに自分らしい学びが深まる**

株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役会長兼社長：岩瀬大輔、以下：ベネッセ）の社内シンクタンク ベネッセ教育総合研究所では、主に「進研ゼミ小学講座」と共に、全国の小学生を対象に「第 21 回夏のチャレンジ 全国小学生『未来』をつくるコンクール」を開催しました。本コンクールの審査結果の WEB 公開について、ご報告いたします。また、第 19 回（2022 年度）の受賞者が、「コンクール」をきっかけに学んだことを元として、地域貢献をし、2025 年 2 月、神奈川県から感謝状が贈られましたので、あわせてご紹介します。



The image shows a website banner for the 21st Benesse Future Making Contest. The main headline reads '第21回の受賞者情報をこう新しました。' (We have newly announced the award winners of the 21st round). Below this, there is a large graphic with the text '第21回 夏のチャレンジ 全国小学生「未来」をつくるコンクール' (21st Summer Challenge National Elementary School Students 'Future' Making Contest). A yellow banner above the graphic says 'まみのチャレンジが未来を変える!!' (Mami's challenge will change the future!!). Below the main graphic are several icons representing different contest categories: '自由研究のタイプ診断' (Free Research Type Diagnosis), '自由研究の悩み解決' (Free Research Troubleshooting), '受賞作品紹介' (Awarded Works Introduction), '応募者の声' (Voices of Applicants), 'コンクールについて' (About the Contest), and 'AS120 Benesse 未来をつくるコンクール' (AS120 Benesse Future Making Contest). At the bottom, a yellow box contains the text '第21回の受賞者を発表します！' (We will announce the award winners of the 21st round!) and '以下よりご覧ください。' (Please see below). Below this are five colored buttons for the contest categories: 作文部門 (Writing), 自由研究部門 (Free Research), 絵画部門 (Painting), 環境部門 (Environment), and 英語スピーチ部門 (English Speech).

コンクールは、2004 年より毎年夏に実施している、小学 1～6 年生対象のコンクールです。夏休みを利用して、子どもたちの表現力や好奇心、思考力を伸ばし、自分らしく生きる力を育むことを目的としています。今年で 21 年目を迎え、これまでに 100 万点以上の作品が寄せられました。

今年は、作文部門、絵画部門、自由研究部門、環境部門（3～6 年生対象）、英語スピーチ部門の計 5 部門で作品の募集を行い、大賞 25 作品、特別賞 19 作品を選定しました。その他「優秀賞」として 4 部門合計で約 250 の作品を選定しています。

各部門の大賞および特別賞の作品の概要は「未来をつくるコンクール」のウェブサイトで開催中です。ベネッセでは、「子どもは未来からの留学生」という考えのもと、今後も子どもたちを応援してまいります。

【「未来をつくるコンクール」WEB サイト】

<https://sgaku.benesse.ne.jp/sho/all/others/concour/index.shtml>

■ 2022 年度受賞者 草間琉さんが神奈川県から表彰

「第 19 回 夏のチャレンジ 全国小学生『未来』をつくるコンクール」で、自由研究部門優秀賞を受賞された、草間琉さんが、神奈川県に表彰されました。草間さんは、コンクールで「踏切の点字ブロックエスコートゾーンについて」で優秀賞を受賞。その後もそのテーマに興味・関心を持ち続け、点字ブロック、エスコートゾーン普及のため、ご家族ともに、自らのお小遣いなどを寄付しました。そのことを受けて、2025 年 2 月 28 日に、神奈川県から感謝状が贈呈されました。

※エスコートゾーンとは視覚障害者が安全に踏切等を渡るため、踏切等の中に凸凹のある点字ブロックを設置するもので、足で踏んだ感触から、踏切等の途中にいることや歩く方向がわかります。



▲神奈川県庁で感謝状を受け取る草間さん



▲草間さんの自由研究は、神奈川県の主だった踏切を中心に調べ、それぞれにエスコートゾーンの有無や課題を確認。「今後に向けての提案」なども行う内容でした。



▲エスコートゾーンが設置されることになった踏切と草間さん

■ 作文部門の大賞および特別賞の受賞者および受賞作品

学年	氏名		作品タイトル	賞
小1	安江啓希	アメリカ	ほっきよのペンギン	大賞
小1	濱崎蓮晟	埼玉県	しゅん間い動で図書室へGO!	審査員特別賞
小2	大塚史翔	東京都	外来種レスキューたい	大賞
小2	笠井海碧	三重県	まほうのけしごむ。	審査員特別賞
小3	鵜飼一有	兵庫県	お米が買えた!	大賞・文部科学大臣賞
小4	伊藤綾真	三重県	夢中にさせたい	大賞
小4	久保田愛菜	愛知県	大すき!! テニス	審査員特別賞
小4	岩田ゆま	北海道	「いつもはこんなこと思わなかったのに」。	審査員特別賞
小5	志賀友希子	千葉県	奏でたい!!	大賞
小5	寺田このか	千葉県	勇気を持つ	審査員特別賞
小6	藤原唯愛	大阪府	読書が当たり前の未来へ	大賞

▼ 6年生大賞 藤原 唯愛さん

読書が当たり前の未来へ

私が創りたい未来は、「世界の誰もが本を
読むことのできる未来」である。これは、S
DGSの「質の高い教育をみんなに」という
目標と深く関わっており、私自身とも重なり
れる事だ。

私は読書が好きだ。本を読む事で、別の世
界に飛び込む事ができる。本無しでは生きた
れない私だが、世界には本が手に入らない・
読む事ができない人がいるのを知った。

私はそんな人たちに本の面白さを伝えるた
めに「絵本」を贈りたい。絵本の挿絵には、
不思議な人や物語の世界へ誘う力がある。例
え文化の違いから物語の内容が分からなくて
も、本の魅力は伝わるはずだ。

実は私は学校で図書委員をしているのだが、そ
れを無償で贈るのはどうだろう。

世界中の人が、本を読む環境にある未来
を、私にできることからはじめたい。

▼ 3年生大賞 鵜飼 一有さん

お米が買えた!

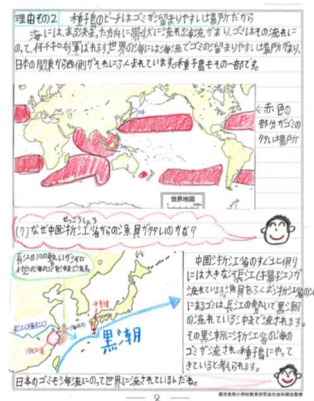
「あっ! やったあ!」
思わぬ声が出た。赤ちゃんをだっ
こするよりに大切にいかかえてレジ
ン
まじ運人だ。

ぼくが最近うれしかったのは、
お米を買えた時です。大好きな食
べ物は、とどきかると必ず「おご
飯」と答えるぼくに「こ、今年
の米不足は、ほくの家の母と
うとうお米がなくなつて、お母さ
んと近所のスーパーを三けん回つ
たけれどお米は買えませんでした。
その日から一週間、大好きな白い
飯は食卓から消え、お好み焼きや
そうめんを食へました。あつてあ
たり前のお米がなくなると、
だからスーパーの棚でみつけた時
本当にうれしかったはず。その日
りも「お米が買えた!」

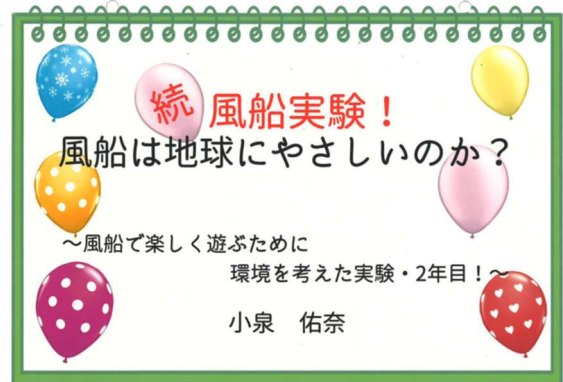
■環境部門の大賞および特別賞の受賞者および受賞作品

学年	氏名		作品タイトル	賞
小3	出山祐治郎	宮崎県	かんきょうにやさしいは、 本当にやさしいか？	大賞
小3	市野沢莞太	千葉県	外来生物 ー実はおいしいブラックバスー	審査員特別賞
小4	小泉佑奈	静岡県	続・風船実験！ 風船は地球にやさしいのか？ ～風船で楽しく遊ぶために環境を考えた実験・2 年目！～	大賞
小5	順教寺成希	石川県	ダンボールコンポストの追求	大賞
小6	藤原優希	鹿児島県	お宝発見!! やってみようビーチクリーン ～守りたい種子島の海～	大賞・文部科学大臣賞
小6	梅岡芽依	兵庫県	未来の地球のために考えよう ～水～	審査員特別賞
小6	堀内俊治	千葉県	外来種「ホンビノス貝」の潮干狩りに学ぶ 谷津干潟の保全とワイズユース	審査員特別賞
小6	衛藤晋	大分県	海流とゴミの関係について	審査員特別賞

▼6年生大賞 藤原優希さん
お宝発見!! やってみようビーチクリーン
～守りたい種子島の海～



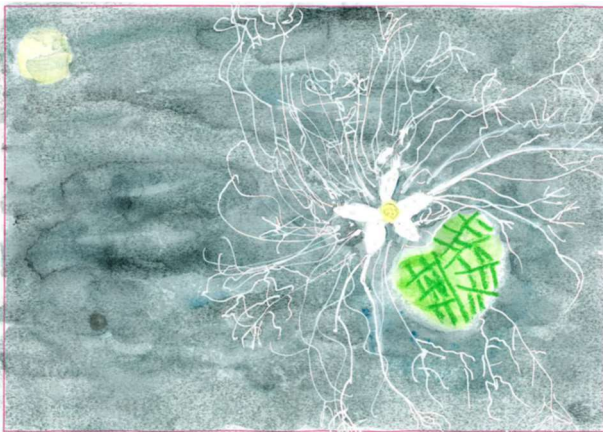
▼4年生大賞 小泉佑奈さん
続・風船実験！ 風船は地球にやさしいのか？～風
船で楽しく遊ぶために環境を考えた実験・2年目！～



■ 絵画部門の大賞および特別賞の受賞者および受賞作品

学年	氏名		作品タイトル	賞
小1	丸本日向	岐阜県	カナヘビと、とかげ	大賞
小1	E.Omitowaju	京都府	いけにいたかわせみ	審査員特別賞
小2	大久保友翔	東京都	夜しかさかないカラスワリの花	大賞・文部科学大臣賞
小3	正木陽都	東京都	わたしもとびたい夏の空	大賞
小4	藤原奈々	大阪府	わたしだけの手作りミニオカリナ	大賞
小4	中島詩織	神奈川県	はばたきのしゅん間	審査員特別賞
小5	浅見さら	埼玉県	滝沢ダムと夏雲	大賞
小5	成富聡真	佐賀県	スケッチすること	審査員特別賞
小6	兼城めい子	大阪府	のりでリリの私	大賞

▼ 2年生大賞・文部科学大臣賞 大久保友翔さん
夜しかさかないカラスワリの花



▼ 6年生大賞 兼城めい子さん
のりでリリの私


■ 英語スピーチ部門の大賞および特別賞の受賞者および受賞作品

学年	氏名		作品タイトル	賞
小1-2	赤澤美羽	東京都	じこしょうかい	大賞
小1-2	山川理央	アメリカ	じこしょうかい	審査員特別賞
小3-4	羽田つぐみ	長野県	わたしのすきなもの	大賞
小3-4	立野拓也	大阪府	わたしのすきなもの	審査員特別賞
小5-6	石丸誠	広島県	マイ ヒーロー	大賞・文部科学大臣賞
小5-6	程龍正陽	大阪府	マイ ヒーロー	審査員特別賞

※英語スピーチ部門は、ウェブサイトで受賞者のスピーチを聞くことができます。

<https://sgaku.benesse.ne.jp/sho/all/others/concour/eigo/2024/index.shtml>

※上記の他に「優秀賞」として5部門合計で約250の作品を選定しています。

■応募件数

合計 14,833 件

内訳

自由研究部門（小1～6）2,612 件

作文部門（小1～6）5,780 件

環境部門（小3～6）233 件

絵画部門 4,588 件

英語スピーチ部門 1,620 件

■審査員

※最終審査の審査員のみ記載しています。（敬称略）

[自由研究部門]

後藤良秀（ベネッセ教育総合研究所顧問）、鈴木 明子（ベネッセ教育総合研究所顧問）、
畑中喜秋（元玉川大学教職センター教授）、小林宏己（早稲田大学 名誉教授 FERIVE シニアフェロー）、
飯田秀男（全国小学校理科研究協議会会長）

[作文部門]

泉宣宏（日本国語教育学会事務局長）、
きむらゆういち（絵本・童話作家）、桑原隆（筑波大学名誉教授）、
佐内信之（授業づくりネットワーク事務局長）、網淑子（東京都小学校国語教育研究会参与）

[環境部門]

石田好広（目白大学人間学部児童教育学科教授）、佐野裕隆（環境教育専門家）、
岡本明子（環境カウンセラー※環境省認定）、小熊久美子（東京大学大学院工学系研究科教授）

[絵画部門]

O JUN（画家 東京藝術大学名誉教授）、立川泰史（東京家政学院大学教授）、
朝倉啓爾（元上越教育大学大学院教授）

[英語スピーチ部門]

アレン 玉井光江（教育学博士 青山学院大学文学部教授）、
森本俊（玉川大学 文学部英語教育学科 准教授）